



社会福祉法人
あゆみの会

〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡 3-11-3
TEL.049-265-4882 (となりのすまいる保育園内)



社会福祉法人あゆみの会
リンク
<https://lit.link/ayuminokai>



笑顔をふやす

社会福祉法人 あゆみの会

すまいるの保育園

埼玉県川越市・ふじみ野市・東京都板橋区



法人理念【笑顔ふやす】

むかし子どもだったことを忘れずに
子どもにとってうれしいおとなでありたい

「おかえりなさい」のお声で表情が和らぐお母さんがいます。連絡帳に書かれた小さなコメントを何より楽しみにしてくれているお父さんがいます。

子どもたちのことを語りだしたらとまらない保育者がいます。いのちの手ざわりを感じる、お食事を考える厨房の仲間がいます。子どもたちのケガや病気にやさしく寄り添う看護師がいます。誰かのお役に立てることが自分の豊かさだと思う働く仲間たち。試行錯誤を愉しみながら、子どもたちのくらしを創っていく、いのちの物語が輝く原風景をともに紡いでみませんか？ 小さな一歩からゆっくとあゆんでいきたいと思ひます。



社会福祉法人
あゆみの会
理事長
浅川弘子

主な法人沿革

平成22年12月	社会福祉法人あゆみの会 創設
平成23年 4月	埼玉県川越市にて認可保育園 伊佐沼すまいる保育園を開園 伊佐沼すまいる保育園地域子育て支援拠点事業を開始
平成27年 4月	埼玉県ふじみ野市にて認可保育園 三丁目すまいる保育園を開園
平成28年 4月	埼玉県ふじみ野市にて認可保育園 鶴ヶ岡すまいる保育園を開園 鶴ヶ岡すまいる保育園地域子育て支援拠点事業を開始
令和 2年 4月	埼玉県川越市にて認可保育園 高階すまいる保育園を開園 埼玉県ふじみ野市にて 企業主導型保育園 となりのすまいる保育園を開園 となりのすまいる保育園地域子育て支援拠点 おとなりさんを開始
令和 6年 4月	東京都板橋区にて板橋保育園を開園

保育理念

自分のことが好きな子ども(養護)
自分のことができる子ども(教育)

すまいる憲章

- S**incerity (正直・誠実) すまいるのこどもは、ありのままの自分を大切にできます
- M**odesty (謙虚・慎ましき) すまいるのこどもは、思い合うやさしい気持ちを持っています
- I**deal (理想・理念) すまいるのこどもは、心に夢がいっぱいあります
- L**earning (学び・学習) すまいるのこどもは、たくさん学びチャレンジします
- E**xpression (表現・態度) すまいるのこどもは、気持ちを素直に伝えられます

すまいる保育園の保育 10のコツ

- 自分がやられて嫌なことは、人にもしない
- 魚をあげるより釣り方を、水をあげるより井戸の掘り方を
- 大切なことは目には見えない(行為の裏にはわけがある)
- あわてない、急がない、せかさない
- 分けるは要注意、心の声に耳をかたむけます
- 時間・空間の制限をゆるやかにします
- おとなのやりやすさは子どものやりにくさ
- なぜできないかではなく、どうすればできるのか?
- 本質を見抜くことに最大の努力をほらう
- こだわらない、かたよらない、とらわれない

保育目標
~3つの大好き~

からだを使うことが“大好き”な子
あたまを使うことが“大好き”な子
ひとと関わることを“大好き”な子

生まれてきた世界を 愛する子を育みます

すまいる保育園 の保育

豊かな空間 (一人一人が主人公)

園は大きなおうち、保育者の温かなまなざしの中で、こどもたちは兄弟のように大きな家族のように育ちます。制限の少ないおだやかな時間と空間の中で、遊んだりくつろいだり、園にはこどもたちの暮らしやドラマが詰まっています。



こどもを信じる保育 (こどもが持つ生きる力)

こどもには生きる力があります。持って生まれた好奇心は世界を旅する羅針盤。不思議な世界を興味津々、全身で探検します。発見、出会い、挑戦と失敗、工夫と取り組み、やがて訪れる成功は自信と感動に変わります。園はこどもたちの挑戦を大切にします。



遊びで広がる世界 (好きになり知る、 知ってもっと好きになる)

一つの学びは次の学びの扉を開きます。知ることでもっと好きになり、好きになることでもっと多くのことを知る、遊びは愛と知の循環に満ちています。保育者は子どもたちが世界を広げる不思議の扉とたくさん出会えるよう、環境や活動をつくります。

面白空間 (時間と空間の制限が 緩やかな保育)

園の主役は子どもたち、制限の少ない穏やかな環境は子どもたちの多様な関わりを育み、遊びは園全体に広がります。園庭、テラス、積み木や制作、絵本、わらべ歌、ピオトープ等、こどもたち自ら、様々な遊びにアクセスできます。園は面白空間、こどもたちの世界を豊かに彩ります。



SDGsを実現するESD「持続可能な社会づくり」のための課題解決に必要な 6つの視点と7つの能力・態度

持続可能な社会づくりの構成概念 6つの視点

1. 多様性 (いろいろある)
2. 相互性 (関わりあっている)
3. 有限性 (限りがある)
4. 公平性 (一人ひとり大切に)
5. 連携性 (力あわせて)
6. 責任性 (責任を持って)

課題解決に必要な 7つの能力・態度

1. 批判的に考える力
2. 未来像を予測して計画を立てる力
3. 多面的・総合的に考える力
4. コミュニケーションを行う力
5. 他者と協力する力
6. つながりを尊重する態度
7. 進んで参加する態度

保育の視点

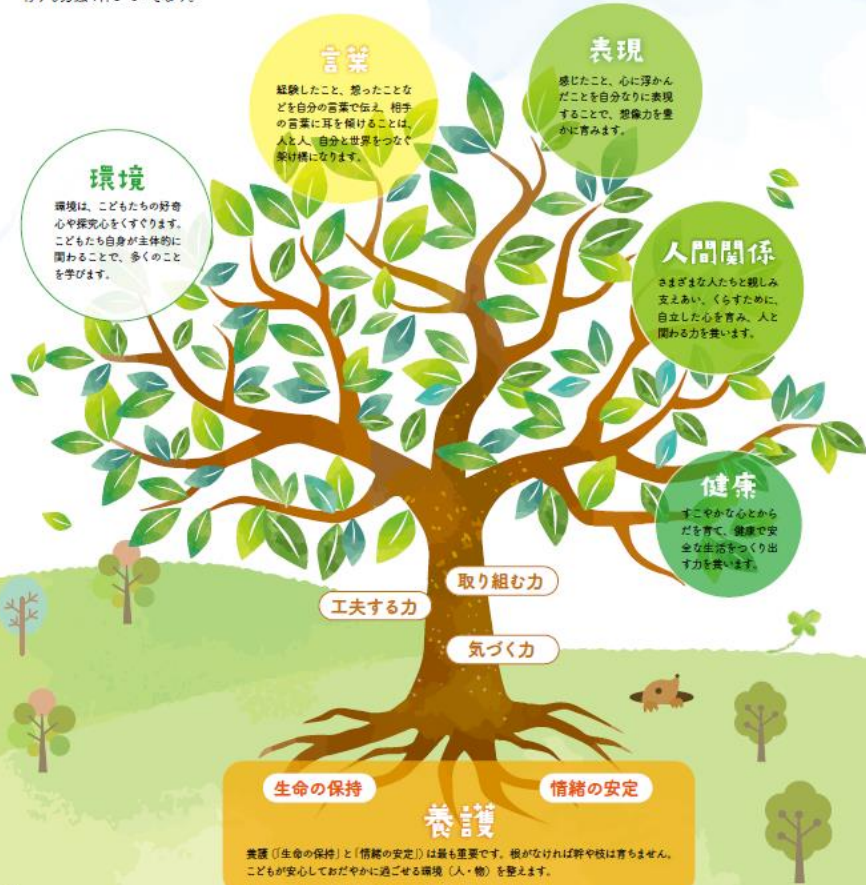
こどもたちが生きる未来——、仮想空間と現実空間が高度に融合し、ビッグデータから最適情報を簡単に利用できる、AIやロボットと共存する社会 (Society 5.0) が到来するとされています。一方、技術の進歩は環境に深刻な影響をもたらし、地球や他者との調和がとれた持続可能な社会の実現と(注1:SDGs) その教育(注2:ESD) が求められています。

*注1:SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な発展のための目標
*注2:ESD (Education for Sustainable Development) SDGsのための教育・保育



保育所保育指針に基づく こどもを信じる保育

すまいる保育園は、保育所保育指針に基づき、目に見えない「非認知的能力」(「好奇心」「工夫」「頑張る力」)や「自己肯定感」を育てます。木の根(養護)が安定すれば、幹(育てたい資質・能力)が育ち、枝(教育)も力強く伸びていきます。



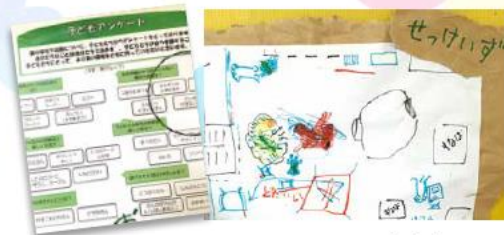
育てほしい10の姿

10の姿は、保育所保育指針により小学校との連携を視野に策定されました。保育を通じて10の姿を育みます。

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性と規範意識の芽生え
- 5 社会生活との関わり
- 6 思考力の芽生え
- 7 自然との関わり 生命尊重
- 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 9 言葉による伝え合い
- 10 豊かな感性と表現

こどもたちと 設計図をつくります

趣向をまいる保育園の園庭は、市グループさんに理想の園庭をアンケート。こどもたちが話し合いを重ね、設計図をつくりました。こどもたちが自ら参画し、考え、実現することを大切にしています。



園にはロフトや土台など、からだを使う遊具がたくさん。一級建築士・井上 寿先生の指導のもと、安全性に配慮し、こどもたちが自然に育つ環境を整えます。



高階すまいる保育園に現れた、吹き抜けの高さを利用した巨大なロフト。

こどもたちが ぐんぐん育ちます



すまいるのアドバイザーの先生のメッセージ

一級建築士・こども環境アドバイザー
福知山大学芸術取得
国際学院大学・流通経済大学・大妻女子大学
(非常勤講師)
株式会社 Integral Design Studio
代表 井上 寿先生

環境はこどもにとって大切な学びの場です。「どんな学びが必要なのか」と試行錯誤しながら、在園児一人ひとりのことを思い浮かべ手づくりでつくり上げることは、こどもと保育者、保護者の方々の信頼関係を築き上げる最もの方法なのではないかと考えています。



みんなで作ります



手づくりおもちゃをつくります

育ちのキーワード

発達と環境

園は大きなお家

年齢	育ちのキーワード	発達の様子	保育の環境
0歳	自分との出会い	おとなからの働きかけに応える時期	信頼と注意を育てる環境 仰向けやうつ伏せで、腰を中心に全身を動かす環境 見る・さわる・なめることができる環境
1歳		環境を探索する時期	自由に探索できる環境 這う、登る、転がるなどの基本的な動きが経験できる環境 起きている間中、手を使える環境
2歳	他者との出会い	自我が拡大し自分の遊びが生まれる時期	粗大な動きと多様な運動ができる環境 物を操作し道具を使用する環境 想像力と言葉を育む環境 一人遊びと並行遊びを保障し自我の拡大を受け止める環境
3歳	言葉との出会い	対象に合わせた調整機能が高まる時期	調整を伴う運動ができる環境 生き物と出会い・採集や栽培ができる環境 友だちとごっこ遊びをする環境 言葉による表現を促す環境
4歳			グループとの出会い
5歳	ルールとの出会い	協同的な遊びへと向かう時期	体験から抽象的な学習へつなぐ環境 テーマを持って協同作業を継続的に行う環境 根気強く、細かな調整機能を伴う活動ができる環境 年長児の挑戦的な活動ができる環境

健康

生活・屋外活動



屋外活動には出会いがたくさん。ときには園バスで林や公園等の遠足にも出かけます。遊びを通じて健康な体と心を育てます。

人間関係

異年齢保育



時間と空間の制限が小さな世界では、異年齢の関わりがたくさん生まれます。小さな子は大きな子にあこがれ、大きな子は小さな子に伝えたり、教えたり、助けたり、自然にたくさんの学びが生まれます。

言葉

食育活動



楽しい食事、おしゃべりがはずみます。3歳になるとセミバイキング、薫や場所、時間も子どもたちが選びます。

環境表現

ゾーン保育



子どもたちは自分の好きな遊びを自由に楽しみます。絵本のコーナー、積み木のコーナー、カプラや見立て遊びのコーナー。水槽やビオトープ、園庭、畑など園全体で遊びます。

保育の計画

4月～5月
どきどき期

新入園・進級、
園の生活に慣れる季節

9月～12月
成長期

やりたいことが増え、
どんどん挑戦する季節

6月～8月
安定期

園生活に慣れ、
自分らしさが輝く季節

1月～3月
充実期

友だちとともに次のステージ
へと歩みだす季節

保育の方法

すまいる委員会

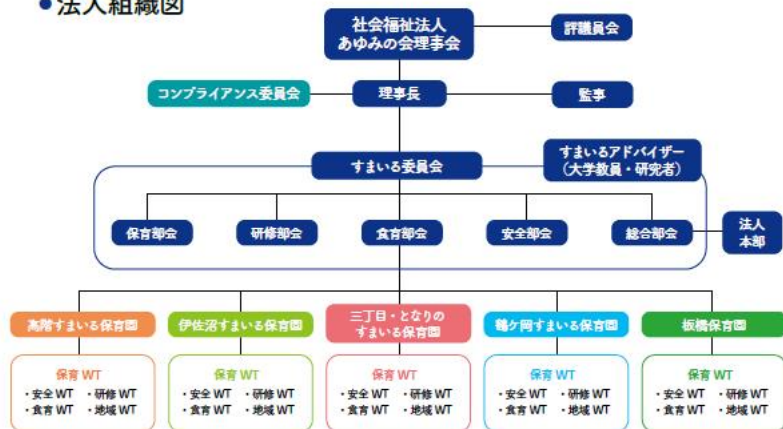
ESD ～非認知的能力を育む質の高い保育を実現します

法人圏を横断する「すまいる委員会」には「保育」「研修」「食育」「安全」「総会」の5部会があり、各部会で概ね月1回開催される小委員会の中で各テーマについて話し合い、園の保育に活かします。

すまいる保育アドバイザーとコンプライアンス委員会

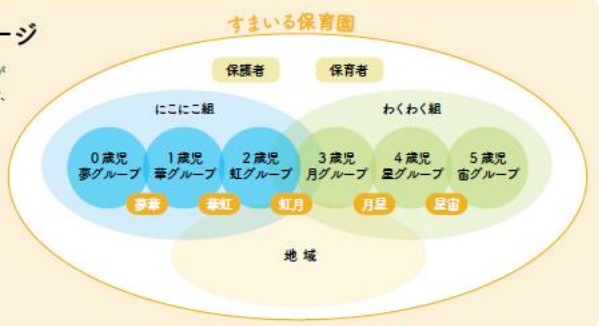
すまいる委員会には養成校の教諭や一級建築士等、複数の保育や環境の専門アドバイザーがあり、階層別研修を行ったりワークショップで環境を整備します。コンプライアンス委員会は顧問弁護士や財務アドバイザーがあり、園運営や労務管理、保育が適切に行われるよう内部監査を行ったり、各部会の申請内容を確認します。

●法人組織図



●保育のイメージ

0～2歳児、3～5歳児がオープンな保育環境の中で、ゆるやかに過ごします。



●部会・委員会紹介

保育部会

保育部会には発達委員会、環境委員会があります。チャイルドケアウェブによる子どもたちの発達の確認、感覚統合など発達理解、発達を促す玩具や教具、保育環境について理解を深め、各園の保育に活かします。



研修部会

研修部会には研修委員会、次世代委員会があります。すまいる保育ガイドラインに基づく専門アドバイザーによる階層別研修、外部講師研修、ガイドライン改正、法人圏間の交流等を計画、各園の保育に活かします。



安全部会

安全部会には安全委員会、看護委員会があります。事故を防止する、事故が発生したときの対応を考える安全計画やマニュアルを整備したり、疾病やけがなどの対応や予防を考える保健計画、衛生管理等について理解を深め、各園の保育に活かします。



食育部会

食育部会には食育委員会、厨房委員会があります。楽しい食卓、畑で野菜栽培やクッキング活動等、食を通じての保育、献立作成や食物アレルギー、離乳食、普通食、誤嚥防止のための切裁方法等について理解を深め、各園の保育に活かします。



総合部会

総合部会には人権監査委員、事務委員会、広報委員会があります。業務マニュアル、ICT化の推進、人事・経理・総務・広報等、園運営の支援、保護者、地域支援全般等について理解を深め、各園の保育に活かします。



すまいる保育ガイドライン

すまいる保育園保育ガイドライン

すまいる保育ガイドラインは保育所保育指針に基づく保育を実践するため、保育方針、保育内容、安全、食育、研修、保護者・地域支援等について記されたガイドブックです。「すまいるガイドライン策定委員会」で1年間、話し合い作成しました。

すまいるのアドバイザーのメッセージ

こども教育宝仙大学
こども教育学部
幼児教育学科
教授
薫山 大士先生



すまいるのアドバイザーとして、具体的な保育のアドバイスをしてくださる薫山先生

職員研修を兼ね、一人ひとりのこどもの理解を深めて保育をより改善・向上し続けていくすまいるです。こどもも保育者も保護者も、みんなが「すまいる」になれる園へと育っていくことのできる園だと私は信じており、そのための応援を今後ともさせていただきますと思っています。



豊かな自然 が自慢です

川越・伊佐沼は田園風景が広がるのどかな場所にあり、豊かな自然に囲まれています。園庭遊びが充実していて、子ども自ら遊び方を考えたり、工夫して遊んでいます。

カブトムシを研究！ みんなで標本をつくりました

みんなで大切に育てていたカブトムシ。いつまでも飾って見られるように研究をして知恵を出し合って標本をつくります（写真右）。
農道のお散歩が大好きな1、3歳児さん。かけっこをして楽しんでいます（写真下）。



野花を花摘み

お散歩バックを持って農道へ出かけます。
お散歩中にきれいなお花を見つけて、どれを摘もうか選んでいます。



雪が降った後の園庭。築山を日かけて登り、段ボールのそり滑りを思い切り楽しみました。



木のテラス が自慢です

二階にある木のテラスには一級建築士監修のもと職員がDIYで作ったロフトやブランコがあります。テラスにはスパイダーネットがあり、スライダーで回遊もできる広い空間があります。

水かけ祭り

高階すまいる保育園のイベント「水かけ祭り」。子ども達はお家から水鉄砲を持参して水をかけ合います。子ども達も先生もみんなびしょ濡れになります。みんなが楽しみにしている夏の催しです。



お台所を見る こともたち



子ども達が厨房の先生とお話しています。ガラス越しなので声はあまり聞こえませんが食材のイラストを使って「今日はこのお野菜が入っているよ」とコミュニケーションを回っています。



DIYで作成した登り板。ほぼ垂直の板に挑戦します。5歳児の子どもが4歳児のお友達に登り方をレクチャーしています。何度も挑戦し自力で頂上まで登った達成感から素敵な笑顔の写真が撮れました。



ロフトがある保育室が自慢です

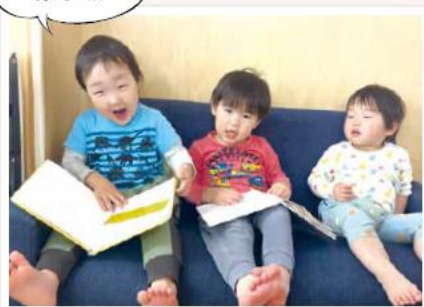
静かな街中にある乳児、三歳未満児の専門の保育園です。保育室には保育者がつくったロフトやくつろいだり遊んだりするコーナーがあります。三丁目すまいる保育園卒園後は通りを挟んで隣接するとなりのすまいる保育園や姉妹園の鶴ヶ岡すまいる保育園に入園する方もたくさんいます。

いないいないばあっ!

オーガンジー(布)を使った「いないいないばあっ!」わらべうたを楽しむ子ども達(写真右)。保育士がこちょこちょしていると、周りのお友達も「私もやって〜!」と言って寄ってきてくれます(写真下)。



絵本から生まれる交流の輪



自分で絵本を選んでくつろぎスペースで絵本を読みます。歌いながら読んだり、お友達同士で読み合ったりと、絵本を通じて同じ空間を共有し会話を楽しんでいます。



ロフトに上ることも。ロフトの上には上れた子供だけの楽しみが一杯。ロフトの下にはくつろぎのスペースもあります。



広々とした園庭が自慢です

広い園庭にはたくさんの草花や樹木、大きな葉山や砂場、畑があります。春は畑で作物を育て、夏は木影で水遊び。秋は収穫、実りの季節。冬は水で遊びます。

風のテラスで楽しむ

隔当りのよい二階のテラスでは、子ども達は絵の具を使ってフィンガーペインティングをして表現をたのびます。それぞれがフィーリングで自由に思うがままに描く姿はとても美しく生き生きとしています(写真右)。園庭の真ん中に大きなお山があり、滑り台をDIYしました(写真下)。



ゆったり過ごす乳児コーナー



ベビーゲートの中には籠が取り付けられており、ハイハイの子が籠で自分の存在に気付きます。また、お兄さんお姉さんもゲートの周り集まって異年齢のふれあいの場となっています。



子ども達は木登りを楽しんでいます。



大きな築山と本格的な茶室が自慢です

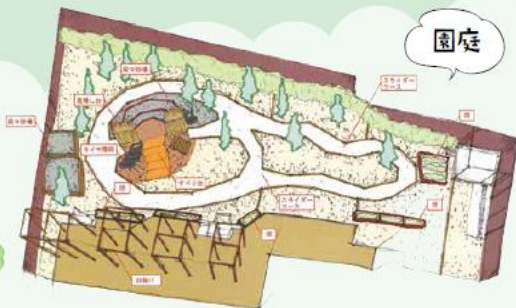
あゆみの会の板橋保育園は88年の歴史を持つ区立板橋保育園の民営化園として50年間のタスキを引き継ぎました。子どもの持つ生きる力を基本に子どもを信じる保育を行います。豊かな環境で子ども達はからだとあたまを使い、ひととたくさんかかわり、いっぱい遊びます。

玄関入口ドアに設置される大きなスタンドグラスにはあゆみの会と区立板橋保育園のクラス名のモチーフや動物たちがたくさん草花や虫、生き物に囲まれて、刺まれています。何百という小さなガラスビーズを丁寧に削りだし時間をかけて制作しています(写真下)。

スタンドグラス



園庭



広い園庭は子ども達のワンダーランド。広々としたテラス、ピオトープ活動も行います。「ストライダーのコースが楽しい」「滑り台が楽しい」などの子ども達の声を聴き、わくわくする園庭をつくります。
*画像はイメージ画です

茶室



茶道の家元が監修した本格的な茶室があります。この部屋では茶道や書道など様々な和の活動を行っています。



広い屋上園庭が自慢です

となりのすまいる保育園は三丁目すまいる保育園に通りを挟んで隣接する「企業主導型保育園」です。60名が過ごせるゆとりのある保育室で30名がゆっくり過ごします。屋上園庭には子どもたちと作るピオトープもあります。

企業主導型保育園。こども家庭庁の子ども・子育て支援制度に基づく専業で保育内容や設備などは認可保育園と同水準の基準を満たしています。となりのすまいる保育園はあゆみの会の職員の方、子ども子育て推進金を拠出している企業にお勧めの方、自治体より保育支給認定を受けた方が入園できます。

園舎には噴水遊びができる屋上園庭のほか、地域交流施設「おとなりさん」を併設しており、地域に開かれた保育を目指します。姉妹園「三丁目すまいる保育園」と連携し活動します。広い園庭(写真右)、噴水遊び(写真下)。

こどもたちと作るピオトープ



お水を吸って大きくなあれ!



じょうろを頑張って持って、植物にたっぷりお水をあげます。日々すくすくと成長する植物の姿を見ているワクワクしています。



水槽にいるお魚にえさをあげたり、水を交換したりとみんなでお世話をします。お魚がパクパクと口を開けている姿はかわいらしく子どもたちの好奇心を引きだします。

すまいるへのいっぽ

保育実習生の方や新入職の方のために、入職して1～2年目の保育者が中心となって、入職前に感じていた心配事や知りたかったこと等をまとめました。



あゆみの会保育園・園歌

にこにこりえがおのこ
わくわくどきどきだいぼうけん
みんなきらきらがやいて
ありのまんまでたからもの
ともだちいっぱい
ゆめいっぱい
すまいるいっぱい
ほいくえん

全国情報

園名	住所	TEL	施設
伊佐沼すまいる保育園	埼玉県川越市古谷上 2237-1	049-230-1717	0-2歳 3-5歳 一時保育 子育て支援
高階すまいる保育園	埼玉県川越市諏訪町 20-10	049-265-4885	0-2歳 3-5歳 一時保育 子育て支援 ※子育て支援認可申請中
三丁目すまいる保育園	埼玉県ふじみ野市上福 岡 3-10-7	049-257-6653	0-2歳
鶴ヶ岡すまいる保育園	埼玉県ふじみ野市鶴ヶ 岡 3-19-80	049-265-5123	0-2歳 3-5歳 一時保育 子育て支援
板橋保育園	東京都板橋区富士見町 20-25	03-5944-2662	1-2歳 3-5歳 一時保育 ※0歳児認可申請中
となりのすまいる保育園	埼玉県ふじみ野市上福 岡 3-11-3	049-265-4882	0-2歳 3-5歳 一時保育 子育て支援

全国MAP

